



碧南ロータリークラブ週報

第2791回例会 平成28年8月23日(火)

- 会長 榑原 健
- 幹事 新美 惣英
- 会場監督(SAA) 黒田 泰弘

2016-2017 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



- 会報委員 杉浦秀延・貝田隆彦・八馬宜久

●齊 唱

国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

●本日のお弁当

衣浦グランドホテル

●本日のお客様

第2760地区ガバナー 服部良男様、地区幹事 岩月昭佳様、地区事務長 加藤博巳様
刈谷RC 鈴木 豊君、角谷広高君、市川裕大君、中川耕児君
西尾KIRARARC 新海雄二君、石山 進君、鈴木経男君
半田RC 加藤順三君 半田南RC 榑原顕太郎君、杉山知子君
岡崎南RC 小野正富君

歓迎の辞 及び 会長挨拶

皆さん、こんにちは。私、高浜 RC の本年度会長を務めさせて頂きます伊藤ルミと申します。よろしくお願ひ致します。

本日は服部ガバナー、岩月地区幹事、加藤地区事務長にはお忙しい中、高浜 RC 碧南 RC の合同例会にご出席賜り誠にありがとうございます。会員一同、心から歓迎致します。

先ほど、服部ガバナーから碧南及び高浜の会長、幹事のお話の中で、大変貴重なご意見、ご指導を頂きました。今年度碧南 RC では「楽しい碧南ロータリークラブ」、高浜 RC では「手をつなぐロータリー」を会長のキャッチフレーズとして活動をスタートしました。地区の方針である「真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう」、そしてビジョンである「10年後、20年後も存続可能であること」、このことに対して更なる理解を深める努力をし



伊藤ルミ 高浜 RC 会長

ていくつもりです。今年はロータリー財団設立 100 周年になると言われる年です。「奉仕した人も奉仕された人も笑顔になれる」、そんな楽しいクラブを目指し努力します。よろしくお願い致します。

さて、高浜 RC の青少年交換留学生の受け入れと派遣は 2760 地区ではなかなか良い成績だと聞いております。今まで 51 人受け入れ、46 人留学しております。これは会員の皆様のおかげです。感謝しております。

皆さん、「世界でよいことをしよう」という本をご存知でしょうか。この中で「世界中の 17 歳の学生全員が交換留学生となれば戦争が起こることはないでしょう。」という RI 会長の言葉がございました。それは私ももともとだと思いました。

以上で私の歓迎及び会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

委員会報告

<出席奨励委員会>

総会員数 71 名 (内出席免除者 18 名の内出席者 10 名)出席者 59 名	
出席対象者 59/63 名	出席率 93.65%
欠席者 12 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※十週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

<ニコボックス委員会>

第 2760 地区ガバナー 服部良男様、地区幹事 岩月昭佳様、地区事務長 加藤博巳様より、たくさん頂戴しました。

ガバナー公式訪問

第 2760 地区ガバナー 服部良男様

皆さん、こんにちは。只今、ご紹介頂きました今年度 2760 地区のガバナーを拝命しております服部でございます。岡崎 RC に所属しております。よろしくお願い致します。



服部良男様

本日は碧南 RC と高浜 RC の合同例会を開催して頂き、誠にありがとうございます。午前中には両クラブの会長、幹事と懇談会をさせて頂きました。碧南 RC の歴史、そしてチャーターメンバーでいらっしゃる山中先生を始め、大変伝統のあるクラブだと伺い、色々な奉仕活動をしていらっしゃるということでもあります。また、高浜 RC の方は青少年交換に力を入れており、大変奉仕活動が盛んであるということを伺いました。それぞれサイズと歴史は違いますが、大変活発な奉仕活動をして頂きまして本当にありがとうございます。

ガバナーを拝命するにあたって、ノミネート、エレクトがあり、やっとなガバナーというこ

とで、この2年間勉強をしてきました。私は昭和64年に岡崎RCに入りました。今までは岡崎RCからしかロータリーというのを見ておりませんでした。8年間ぐらい地区でローターアクトの委員会に所属させて頂きましたので、地区は少し経験させて頂きましたけどもローターアクトだけですので、この2年間色々な経験をさせて頂きました。そしてわかったことは1つです。ほとんどロータリーのことを知らなかったということです。大変素晴らしいロータリアンが世界中にいらっしゃいます。やっぱりロータリーはいいなということを感じてガバナーを拝命して今日が2回目のガバナー公式訪問でございます。もう少し色々な話をしたいのですが、ここからはRIの話をして頂きます。

今年度のRI会長のジョンF・ジャームさんはアメリカ人でロータリー歴40年ということでございます。特にポリオ撲滅に深く関わってきた方で、ポリオ・プラスの委員長をされておりましたし、財団に関しては大変色々な意味で貢献された方でございます。

RI会長のテーマは「Rotary Serving Humanity」人類に奉仕するロータリーと設定されました。ロータリー財団が今年で丁度100周年を迎えるということでお祝いをしましょう。それから来年がポリオ撲滅のターゲットでございますが、皆さんご承知のように先週ポリオが2つナイジェリアで見つかったということで少し遅れる可能性があるかもしれません。私が会長から頂いたのは、100周年をRIや地区が祝うのではなくて、各クラブで100年という歴史を認識してお祝いしてくださいということを承って参りました。

日本語に訳すと「人類に奉仕するロータリー」というテーマですが、私はこのテーマをこういうふう感じ取りました。ロータリーは人々に奉仕し続ける、すなわちServiceではなくてServingということは絶え間なくする、ロータリアンは毎日奉仕活動をしましょう、困っている人がいたらその人を笑顔にしましょうということが「Rotary Serving Humanity」の中に隠されているのではないかと感じております。RI会長のスピーチの中で「ロータリアンは、困っている人がいたら、背を向けず、自分のできることをする、それが奉仕で、その結果人が笑顔になること、仲間のロータリアンとその奉仕の輪を広げること、それがロータリアンからロータリーになっていくことだ」と彼は言うておりました。

皆さんご承知のように現在RIの戦略の中で中核的価値を再度認識しようということがございます。

ロータリーのブランド（中核的価値）とは以下になります。

・ Fellowship（親睦）

Fellow とは、同じ目的を持った仲間のこと

Ship とは、その関係を維持すること

・ Integrity（高潔性、倫理性）

ロータリーのDNAである

4つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

- **Diversity** (多様性)

世界 180 か国を超える国、性別、職業、宗教
ポールハリスがロータリー創設時の「多様性と寛容」

- **Leadership** (リーダーシップ)

ロータリーでのリーダーはビジョンを実現できること
Ship とはリーダーであり続けること

- **Service** (奉仕)

ロータリアン、ロータリーが人々に与えられる唯一の言動や行動、困っている人がいたら、一緒に考え、できることをする。そしてその人を笑顔にすること

ロータリーは 20 年後も 30 年後も輝き続けるならば何かしていかななくてはいけないというのが RI の戦略計画の意味であります。その中で 1 番中心になるのは、世界のロータリアンがロータリーの価値を共有してそのものを使って奉仕活動をしよというものが戦略計画の根底にあるものだと思っております。

地区方針は「**Be The Rotarian, Find A Rotarian**」～真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう～であります。日本では 34 地区あり、全て課題と特徴は違う訳で、2760 地区は色々なものが活性化された地区であります。現在は活性化しているけれども、10 年後 20 年後も地区の輝きが本当に続いていくかどうかは私は課題だと思いました。とするならば、RI が言っているからするのではなくて、RI の戦略の中で 2760 地区が 10 年後 20 年後も輝いていくものだけを持ってきて地区内で変えていこうというのが 2760 地区の方針であります。意味は以下になります。

- ロータリーのブランドを認識し、磨きましょう
- 人道的奉仕活動に参加し、人を笑顔にしましょう
- 仲間と一緒に奉仕活動をし、ロータリーのブランドを地域の人に伝え、新しいロータリアン、仲間を見つけましょう

重点戦術は以下になります。

1. **My Rotary** に登録し、ロータリーのブランドを再確認し、ロータリー財団が 100 年以上人を笑顔にしてきたコトを学び、積極的にこの地区の人道的奉仕活動を投稿する
2. **Club Central** に各クラブのデータや情報、奉仕活動、目標、計画を登録し、地区内の各クラブがどのような奉仕活動やよいコトをしているかお互いに学ぶ
3. ガバナー、地区委員会、各クラブでソーシャルメディアを利用して、奉仕活動や人の笑顔をロータリアンで共有し、地域の人びとにロータリーのブランドを知ってもらう

今年のテーマ、1 つだけターゲットを決めました。クラブの **My Rotary** 登録率 50%、入会 3 年未満の登録率 100%、これだけはお願ひしたいと思ひます。

クラブの活性化とは、奉仕に参加するボランティアの人数×奉仕時間が増えていくことを各クラブがやることによって活性化に繋がると思ひます。そのためにはソーシャルメディア

を使って地域の人々にロータリーのブランドを知ってもらいましょう。それがロータリアンを増やすことにも繋がると思っております。

この1年間は碧南 RC 高浜 RC の皆様と一緒に笑顔で楽しく、価値ある人道的奉仕活動をさせて頂くことを心から願っております。両クラブの益々の発展を祈念しております。今日は本当にありがとうございました。

謝 辞

只今ご紹介頂きました碧南 RC の榊原でございます。本日は皆様ありがとうございました。

いつもですと「先週 1 週間、職業奉仕活動ご苦労様でございました。」というところからスタートする訳ですけども、本日は 2760 地区 服部ガバナー、岩月地区幹事、加藤地区事務長をお招き致しまして、午前中は会長、幹事に対し、午後は高浜 RC、碧南 RC の両会員に対して色々と懇切丁寧にわかりやすくご指導して頂きました。我々もロータリーの中核的価値である 5 つの項目をきちっと実践してブランド名をアップし、真のロータリアンになることを目標にこの1年頑張っていきたいと思っております。

本日は本当にありがとうございました。



榊原 健会長

次回例会案内

平成28年9月7日（水）

クラブフォーラム「青少年活動の助成金贈呈及び活動報告」

碧南市スポーツ少年団 本部長 伴野義雄氏

碧南市スカウト育成連絡協議会 碧海地区 副コミッショナー

碧南2団カブスカウト隊長 田中淳次氏